

大学図書館問題研究会 京都

京都市左京区北白川追分町 京都大学数理解析研究所図書室 (堤臺範気付)

TEL 075-753-7223

目次	1. Current Contents on Diskette の便利な機能 (菅修一)
	2. 京都支部大図研アンケートの集計報告

Current Contents on Diskette の 便利な機能

0. はじめに

Current Contents on Diskette (以下、CCODと略す) が最初に発表されたのは、1989年のことである。(1) Current Contentsは、その情報の新鮮さ---学術雑誌のゲラ刷りの段階で目次部分を入手しているといわれている---から、迅速な情報を熱望する研究競争にあけくれる多くの研究者に利用されているが、そのフロッピーディスク版であるCCODは、ニューメディアの進展の中で、生まれるべくして登場したものであろう。多くの便利な機能を持っている。

1. 冊子体Current Contentsのアクセスポイント

冊子体の場合には、本文にあたる各学術雑誌の目次は、大分類した分野(Discipline)ごとに配列されているので、自分のブラウジングしたい分野の掲載ページをチェックのうえ、みていくことになる。

また、Journals Appearing in this issueには、当該号のCurrent Contentsが収録している学術雑誌の巻号と、その掲載ページが記されている。

冊子体の場合には、末尾にTitle Word Index と Author Index and Adress

Directoryがある。これにより、キーワードからの検索や著者名からの検索が可能になるが、前者は論題からの切り出し語のみである点、後者は原則として論文の第一著者のみである点に限度がある。

2. フロッピーディスク版CCOD

冊子体での分野からのブラウジング、特定の学術雑誌からのブラウジングには、CCODでは、BROWSEメニューを選択することによって、冊子体同様の作業が可能になる。(2)

しかし、CCODの便利な機能という点、やはりSEARCH機能についてであろう。

まず、キーワード検索の場合の検索対象フィールドが、広がったこと。これは、Basic Indexの検索ということになるのだが、冊子体のTitle Words Index同様のTitle fieldのほかに、Author-assigned keywords fieldとKeyWords Plus fieldを含めて、Basic Indexの検索対象項目としている。(3)

著者名検索においても、冊子体の場合の第一著者のみといった制限はなくなっている。(4)

3. Search Profile機能

以上の点からも、CCODになってからの広がりということは、十分理解できるのであるが、なんといっても優れているのは、Search Profile機能である。

即ち、一連の検索式をダウンロード機能によりながら記憶させ(Save profile)(図1)、新たに到着した別の号のCCODで、その一連の検索式をアップロードした上で実行させるのである。(Run profile)

(図2)(5)

これは、カレントアウェアネス調査にたいへん便利である。瞬時に一連の検索式の検索をやってのける。冊子体で、末尾のインデックスとその対応箇所をひっくり返す作業は、たいへん面倒な作業であった。それに、冊子体の場合、複数の検索条件で絞るといようなことはできなかった。

Saving a Search Session as a Search Profile

- Press Alt-S or Ctrl-S
- Starting with the Search Session you created in the previous chapter, press Alt-S (or Ctrl-S for the NEC 9801) to save this Search Session as a Search Profile.
 - Press J to accept the profile name SESSION.

Query	Hits	Field	Search Statement
8	6	Basic	HERPES
9	3	Basic	
10	1	Author	
11	2	Author	EA FRADL
12	1	Author	EA DOWNING
13	289	Set_No.	1 THRU 12
14		Set_No.	

Note that if you wanted, you could have entered a different name at this point.

(図1) Save Profile (5)

Retrieving and running a Search Profile

- At any point in time, you can run a saved Search Profile. Let's try to retrieve the profile that you just saved:
- Press Alt-R or Ctrl-R
- Press Alt-R (or Ctrl-R for the NEC 9801) for Run Profile.

In the dialog box, highlight SESSION and press J.

Each query from the saved profile is automatically executed in turn.

(図2) Run profile (5)

4. その他のCCODの留意点

CCODには、抄録付きのCCODが出現したり⁽⁶⁾、冊子体を越えた機能がどんどん増えている。

検索の結果得られた書誌や抄録データのダウンロード利用もできるわけで、これを利用して個人用データベースの構築も可能になる。

このようなCCODの可能性は、ニューメディア時代の資料の利用の仕方について問題提起をしている。

以上、既に旧聞に属する話ではあるが、報告する。

(菅 修一 前京都大学薬学部図書掛・現滋賀医科大学図書課)

引用文献

- (1) Garfield, E. Current Contents (42) p.3-11 1989
- (2) Current Contents on Diskette with Abstracts Tutorial for IBM PC/XT/AT and Compatibles and NEC PC 9800 Series p.19-23 1991
- (3) *ibid.*, p.25
- (4) Current Contents on Diskette Reference Guide for IBM PC/AT and Compatibles and NEC PC 9800 Series 6-3 1991
- (5) *op. cit.*, p.50-51
- (6) Garfield, E. Current Contents (19) p.5-8 1991

参考文献

- (1) 古田和生 薬学図書館 v.36(3/4) p.192-201 1991
- (2) 森本孝行 同上 p.221-223

京都支部大図研アンケート集計概要 (回答数56:国立41,私学15)

1. あなたの図書館での担当は該当するところにマルを、複数回答可
 - 1) 閲覧貸出/20人
 - 2) リファレンス・情報検索/15人
 - 3) 収書発注/11人
 - 4) 整理/26人
 - 5) 逐次刊行物/13人
 - 6) AV資料・ニューメディア/3人
 - 7) 庶務予算管理/7人
 - 8) 全般/9人
 - 9) その他/11人
2. 担当業務について感じることを、いずれかマルを
 - 1) 満足/12人
 - 2) 不満/12人
 - 3) どちらともいえない/27人
3. 最近あなたの職場で何か変化が起こっていますか
 - 1) 起こっている/33人
 - 2) 起こっていない/12人
4. 綱領を読んだ感想
 - 1) 内容・用語の使い方もこれでよい/33人
 - 2) 変えた方がよいところがある/7人
5. 骨子についての感想
 - 1) これでよい/28人
 - 2) 構成で変更を希望/2人
 - 3) 項目や内容に追加・訂正・削除を希望/2人
 - 4) 用語の使い方を変更/2人
 - 5) 骨子で自館で取り組んでみたいものがありますか
 - ある/4人
 - ない/13人
- 6-1. あなたはこれまで全国大会に何回参加しましたか
 - 1) 10回以上/4人
 - 2) 9-5回/5人
 - 3) 4-3回/3人
 - 4) 2-1回/20人
 - 5) 0回/23人
- 6-2. 次年度の大会課題別分科会に参加するとしたらどれですか
 - 1) 教育研究・歴史・公開/3人
 - 2) 利用者サービス・著作権/12人
 - 3) 収書・蔵書づくり/15人
 - 4) 整理・逐次刊行物/13人
 - 5) AV資料・ニューメディア/4人
 - 6) 職員・職場問題/12人
 - 7) 図書館施設/4人
 - 8) 電算化・ネットワーク/8人
 - 9) 図書館の自由/2人
- 6-3. 次年度の大会主題別分科会に参加するとしたらどれですか
 - 1) 人文系/27人
 - 2) 社会系/17人
 - 3) 理工系/8人
 - 4) 生物医学系/8人
 - 5) 教育系/1人
- 7-1. 支部活動に期待は
 - 1) ある/18人
 - 2) ない/19人

第23回 大学図書館問題研究会全国大会

1992年8月22日(土)午後 - 8月24日(月)午後

大阪 ホテルくれば